国立研究開発法人　土木研究所
平成28年度　新規採用職員(一般職)募集案内

募集要項

応募資格
平成27年度国家公務員一般職試験(大卒 (行政 関東甲信越地域))合格者
※身分は非公務員となりますが、勤務条件は国家公務員に準じています。

採用予定者数
若干名

採用予定日
原則として、平成28年4月1日

主な職務
研究所の運営に必要な総務、広報、人事・労務、福利厚生、安全衛生、財務・会計、企画調整、国際関係等の業務に従事

採用面接
日　時:　平成27年8月25日(火) ～　　9:30～16:30
採用面接を希望される方は、随時お問い合わせください。
※8月18日(火)の14時から希望日時の前日までに下記人事担当まで連絡ください。(土日は受付不可)
申し込み多数の場合等、ご希望の日程に添えないこともありますのでご了承ください。

場　所:　土木研究所内会議室(茨城県つくば市南原1－6)
持参物:　履歴書(写真貼付)、国家公務員一般職試験合格通知書

勤務条件※1

勤務地
茨城県つくば市南原1－6

勤務日・勤務時間
月～金　8:30～17:15(フレックスタイム制度あり)

給与等
初任給:196,846円～　(地域手当含む。学歴や職歴により加算あり。)
賞与:年2回(6月、12月)
手当:通勤手当、時間外勤務手当、扶養手当等

社会保険
国土交通省共済組合に加入

年次有給休暇
採用の年は15日(4/1採用の場合)、翌年からは20日。20日まで翌年に繰越可

特別休暇
夏季休暇3日間の他、結婚、出産、忌引等の場合

※1:勤務条件は平成27年4月1日時点の内容。国家公務員に準じています。

国立研究開発法人土木研究所　総務部 総務課 人事担当
〒305-8516　茨城県つくば市南原1－6　TEL　029-879-6700
mail : recruit-soumu@pwri.go.jp　　web : http://www.pwri.go.jp/
土木研究所は「子育てサポート企業」として、厚生労働大臣の認定(くるみん認定)を受けています

土木研究所とは？

土木に関わる調査、試験、研究及び開発並びに指導及び成果の普及等を行うことにより、社会資本の効率的な整備及び北海道の開発の推進に資することを目的とする国土交通省所管の国立研究開発法人であり、我が国の土木技術に関する研究開発において、中心的な役割を果たしています。

＜組織の概要＞

①つくば中央研究所

自然災害の防止・軽減、社会資本ストックの管理の高度化、環境問題への対応等土木技術全般の基盤となる技術に関する研究開発や技術指導等を実施しています。

②寒地土木研究所

積雪寒冷地における河川・道路・港湾・農業・水産に関する研究開発や技術指導等を行っています。

③水災害・リスクマネジメント国際センター（ICHARM（アイチャーム））

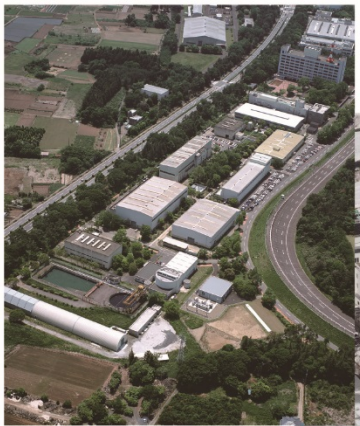
日本政府とユネスコ間の合意に基づき、ユネスコの後援の元、世界の水関連災害の防止・軽減に役立てるための研究・情報ネットワーキング活動等を行っています。

④構造物メンテナンス研究センター（CAESAR（シーザー））

高度経済成長期に大量に建設された構造物が一斉に高齢化を迎える中、構造物の健全性を評価し、維持管理するための研究開発や技術指導等を行っています。

⑤先端材料資源研究センター（iMaRRC（アイマーク））

土木構造物の効果的な維持更新や低炭素循環型社会の構築に貢献するため、高度化・多様化が進展する材料資源研究分野の研究開発を組織横断的に行っています。



つくば中央研究所

寒地土木研究所

研究所で行う研究活動

大規模な実験施設を用いた研究を行っています

三次元大型振動台装置

大型動的遠心力載荷試験装置

国の技術基準類に関わる基礎的な研究開発を行っています

耐震設計法開発のための模型実験

防護柵開発のための衝突実験

災害時には職員が現地に赴き、復旧対策等について、行政担当者に指導を行います

津波により被災した道路橋の健全性を調査

土砂災害を監視するためのセンサー設置の技術指導

☆ 一般職職員の役割 ☆

研究所の運営や研究活動が円滑に実施できるように、研究職職員と一体となって、国土交通省などの国の機関と連携を図り、人事・予算事務、研究開発に関する企画・調整事務など研究所全体の運営に必要となる業務に従事し、研究部門のサポートを行っています。